

タチカワレポート

第73期 期末報告

2018年 1月 1日

▼
2018年 12月 31日



家庭に、企業に、都市の中に。
 次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。
 インテリア産業の一翼を担う企業として、
 これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長 **立川光威**

株主の皆様には、平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2018年12月31日をもって第73期（2018年1月1日から2018年12月31日まで）が終了しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2019年 3月

CONTENTS

経営者から皆様へ	1
営業の概況	2
セグメント別概況	3
当社グループの事業展開	4
製品のご紹介	5
New Products & Topics	7
Topics	9
ショールームのご案内	10
連結・単体財務諸表（要旨）	11
会社の概要	13
株式情報	14
株式についてのご案内	

経営の基本方針

当社グループは、ブラインド類・間仕切類を事業の核とするインテリアメーカーとして、また、長年培ってきた歯車技術を活かした機械式立体駐車装置、減速機メーカーとして今日に至っております。

その時代の要請に応え、お客様の信頼を得ることを第一に、国内外の様々な要望に応えることのできる製品の研究開発・生産の充実と高品質なサービスの提供により、生活環境の改善を図り、皆様の期待に応えることを経営の基本方針としております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益および雇用環境の改善等を背景に緩やかな回復基調が続いているものの、米中貿易摩擦激化による世界経済の悪化など先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、各種政策効果による下支えが続いたものの、新設住宅着工戸数は前年に比べ減少しており、厳しい環境が続いております。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、顧客満足度の高い製品の開発および新製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、主力製品である『パズルタワー』に重点を置いた営業を図り、コスト競争力の強化を推進し、収益改善に努め、減速機関連事業においては、保有技術を活かした製品開発に取り組み、特殊製品による成長分野への積極的な提案営業を行い、受注獲得に努めてまいりました。

以上の結果、売上高は39,066百万円（前期比2.6%減）、営業利益は3,675百万円（前期比0.9%増）、経常利益は3,747百万円（前期比0.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,320百万円（前期比1.7%増）となりました。

業績の見通し

今後の見通しとしては、個人消費や住宅着工など、経営環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

次期の業績につきましては、売上高42,200百万円、営業利益4,100百万円、経常利益4,150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,550百万円を見込んでおります。

期末配当金について

当社は、財務基盤の強化と高収益性の実現による持続的成長の為、内部留保を充実させ将来の事業展開に備えるとともに、企業価値・株主価値を向上させることを目的として、業績に応じた配当を適宜判断し行う方針としております。

当期の期末配当につきましては、当事業年度の業績と、株主の皆様に対する利益還元を踏まえ、1株につき18円とさせていただきますと存じます。これにより、中間配当金を加えた年間配当金は、1株につき23円となります。

また、次期配当金につきましては、業績に応じた配当を予定しております。

財務ハイライト

売上高



経常損益・親会社株主に帰属する当期純損益



1株当たり当期純損益・1株当たり純資産



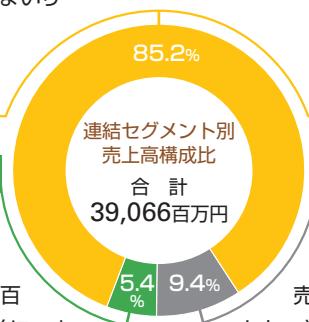
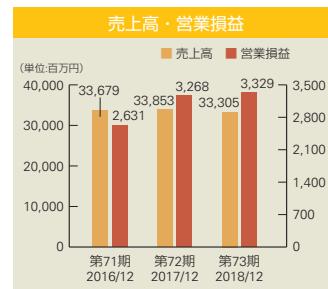
室内外装品関連事業 33,305百万円

ヨコ型ブラインド『パーフェクトシルキー』で好評であったワンタッチ操作で製品がゆっくりと下降する機能を、ヨコ型ブラインド『シルキーシェイディ』『シルキー』、ブリーツスクリーン『フィュー』に展開したほか、ハニカム(蜂の巣)構造で断熱性が高く、意匠性に優れたハニカムスクリーン『ブレア』を発売しました。

さらに、ブリーツスクリーン『ゼファー』『フィュー』『ペルレ』の生地ラインナップや空間を便利に有効活用できる間仕切『プレイス』のラインナップをリニューアルし、顧客満足度の向上を図るとともに、5月より全国において新製品発表会を開催し、新製品の市場浸透や市場の拡大に取り組んでまいりました。

しかしながら、国内住宅市場の低迷等によ

り、売上高は33,305百万円(前期比1.6%減)となり、営業利益につきましては、コスト低減活動等による収益改善に努めた結果、3,329百万円(前期比1.8%増)となりました。



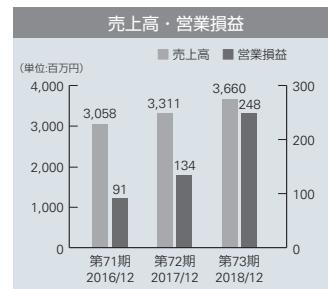
駐車場装置関連事業 2,100百万円

改修・改造工事案件において受注が伸長するも、主力製品である『パズルタワー』の新規着工が減少したことにより、売上高は2,100百万円(前期比28.6%減)となりました。営業利益につきましては、資材価格等の上昇傾向が続くなか、選別受注と原価低減活動に取り組んだものの、97百万円(前期比59.2%減)となりました。



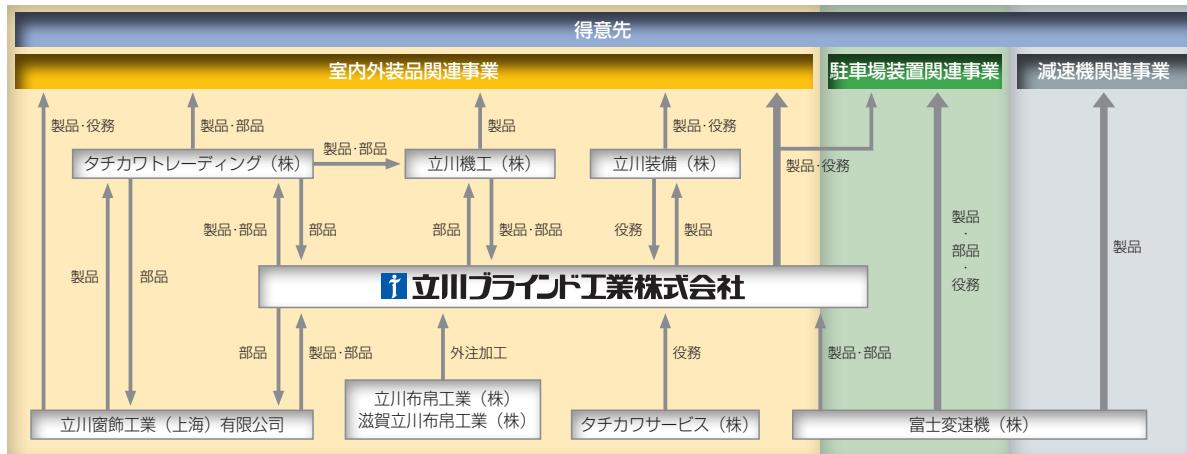
減速機関連事業 3,660百万円

国内外の設備投資動向が堅調に推移するなか、産業用の特殊減速機等の受注が増加し、売上高は3,660百万円(前期比10.6%増)となりました。営業利益につきましては、継続的な原価低減活動に努めたことで248百万円(前期比84.8%増)となりました。



当社グループ（連結会社）は、当社および子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、さらに各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。

■ 事業の系統図



(注) 富士変速機(株)は名古屋証券取引所に上場しております。

■ 主なグループ会社

立川機工株式会社	立川装備株式会社	富士変速機株式会社
本社所在地：千葉県山武市	本社所在地：東京都渋谷区	本社所在地：岐阜県岐阜市
資本金：3億円	資本金：3億円	資本金：25億750万円
事業内容：ブラインド、間仕切等の部品およびカーテンレールの製造販売	事業内容：ブラインド、間仕切等の据付および関連製品の販売	事業内容：変速機、減速機、立体駐車装置および間仕切の製造販売

■ 中長期的な会社の経営戦略

当社グループでは、厳しい経営環境下においても安定した収益を計上できる事業体制の構築に向け、以下の項目を重点戦略としております。

① 既存事業領域の深耕

当社グループの主要な収益源である室内外装関連事業において、お客様の視点に立った新製品開発や営業活動に注力し、高性能製品による需要創造やリフォーム市場への取り組みを強化することで、既存事業領域を深耕する。

② 成長分野への取り組み強化

中長期的な国内市場の縮小が見込まれるなか、外国人観光客の増加により活性化しているホテル需要に加え、海外市場など成長分野への取り組みを強化する。

③ 生産体制の強化

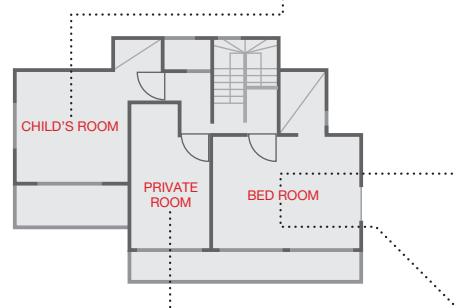
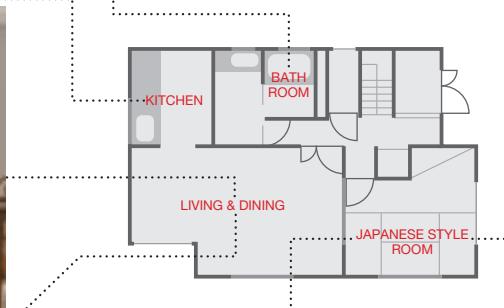
減速機関連事業、駐車場装置関連事業においては、生産リードタイムの短縮、工場稼働率の向上を図り、顧客対応力を強化する。

④ 経営資源の整備

将来に亘る安定的な収益基盤の構築およびリスクマネジメント強化を図るため、事業拠点や生産設備といった経営資源を計画的に整備していくとともに、人材育成に注力する。

人と光のあいだに優しい快適を

タチカワブラインドでは、
豊富なバリエーションを取り揃え、
快適な環境づくりにお応えします。



メーカーとしての原点を忘れることなく、 真摯な「モノづくり」で信頼と実績を明日へつなげます。

私たちの事業は、オーダーメイド。

多彩なアイテム、自由なスタイル、最適なタイミングで、ひとつひとついねいにお届けしています。

お客様のニーズによりきめ細かくお応えするために、モノづくりの原点といえるスタイルを貫いています。

そして、よりよい品質の製品づくりを目指して、日々、素材、機能、デザインの追求に力を注いでいます。

製品そのものが、さまざまな空間に高い省エネ効果をもたらすのはもちろんのこと、

製品をつくる工程でも環境負荷を低減する活動を展開しています。

また、原料選びにおいても、できる限り環境負荷の少ない素材を厳選しています。

モノづくりの原点を大切にする心と、人と環境に優しい上質な製品を創造する技術をもって――。

「業界初を生み出していく」私たちの挑戦は、これからもずっと続いていきます。

光を演出する、 お部屋をコーディネートする。

本当にリラックスでき、快適さを実感できる空間とはなにか…。

私たちは、性能、素材、色彩など、さまざまな視点から

その本質をつねに追求しています。



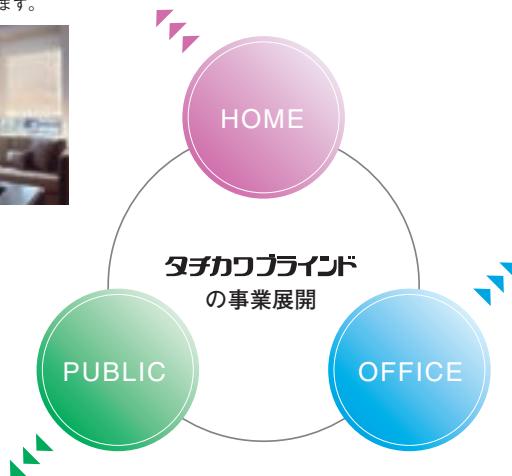
サンルームに
アコーデオンカーテン



寝室に
ローマンシェード クレアス

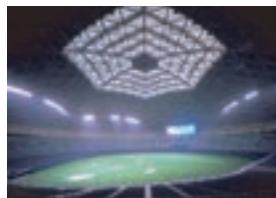


寝室に
パーフェクトシルキー



高度化するビジネス空間を、 もっと快適に。

オフィスで働く人たちが
仕事に専念できる環境をつくるために。
優れた操作性や省エネ効果の高い
ブラインドなどを取り揃え、あらゆる
快適空間づくりの提案を行っています。



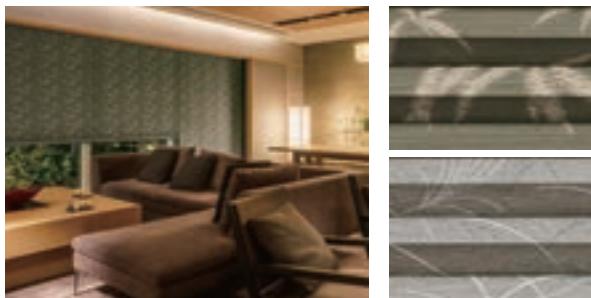
公共施設にふさわしい 快適性を追求。

タチカワブラインドは、今までに
庁舎、ホテル、学校、病院、
スポーツ施設など、都市のシンボルとなる
建築物をはじめとしたさまざまな
公共施設に納入した確かな実績を誇ります。

2018年に発売した新製品やトピックスをご紹介します。

5月 プリーツスクリーン『ゼファー』『フィユ』『ペルレ』生地ラインナップをリニューアル

和をモチーフに織り柄で上質感を表現した「和織物」や、エンボス加工で柄を表す「和紙調」をはじめ、質感豊かで多彩なカラーバリエーションを取り揃えた「無地」「遮光」「レース」の生地（新柄23柄146アイテム）を追加しました。



5月 間仕切『プレイス』用途・シーンに合わせて選びやすくリニューアル

開閉方式をパネル全体を開ける時の「格納方式」とパネル全閉時の「出入りの方法」の組み合わせにすることで、用途やシーンに合わせてより選びやすくなりました。住宅のリビング・ダイニング、収納からオフィスの打ち合わせスペースや教育施設など幅広い用途にお使いいただけます。



5月 ハニカムスクリーン『ブレア』を発売

ハニカム（蜂の巣）構造の生地がつくる空気層により、窓辺の断熱性が高まり、冷暖房効率を向上。生地の内部を昇降コードが通るため、コード穴からの光漏れがなく意匠性にも優れています。操作コードがなく安全性に優れた「コードレス式」やワンタッチ操作で製品がゆっくり下降する「RDS（減速降下機能）」を搭載した「コード式」のほか、「チェーン式」の3つの操作方法からお選びいただけます。



6月 ワンタッチ操作で製品がゆっくり下降する「RDS（減速降下機能）」を搭載『シルキーシェイディ RDS』『シルキー RDS』

ヨコ型ブラインド「パーフェクトシルキー」でご好評をいただいている「RDS（減速降下機能）」を、「シルキーシェイディ」「シルキー」のラインナップにも展開。『シルキーシェイディ RDS』『シルキー RDS』は、片手操作で手を放しても減速しながらブラインドが下降するため、女性や高齢者の方にも安全・安心にご使用いただけます。



Topics

国際見本市「R+T 2018」出展

2月27日～3月3日、ドイツ・シュツットガルトで3年に一度開催される世界最大規模のシャッター・ブラインド・門扉の国際見本市「R+T 2018」に出展。「パーフェクトシルキー」などを展示し、当社ブースに来訪した約60カ国の企業に高い技術力と機能性・品質性をアピールしました。



創業80周年記念優待の実施

2018年5月30日をもちまして創業80周年を迎え、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表すとともに、創業80周年を記念するため、株主優待を実施いたしました。2018年6月30日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上所有の株主様に一律1,000円分の「クオカード」または「Amazonギフト券」を贈呈いたしました。この記念株主優待は今回限りの実施であり、継続して実施するものではありません。なお、現行の年1回の所有株式数と保有期間に応じクオカードを贈呈する株主優待制度と当社製品ご購入後に1台あたり2,000円のクオカードを贈呈する株主優待制度は引き続き実施してまいります。



全国24会場にて新製品発表会を開催

5月16日～8月9日の期間、23都道府県24会場で開催しました。当発表会では、「and…～より良い暮らしをあなたと～」をテーマに、新製品を中心とした豊富なラインナップを展示し、それぞれの特長や利用シーンに合わせて提案を行いました。



福岡ショールームOPEN

当社福岡支店内に、一般のお客様やインテリア関連企業の皆様への窓まわりコーディネート提案スペースとして、『タチカワブラインド福岡ショールーム』を11月に開設しました。製品のご確認や打ち合わせ、インテリア関連企業の皆様の勉強会の場として、ご好評をいただいております。



2018年7月豪雨災害に対する被災地支援

当社は、被災された皆様の救援や被災地への復興に役立てていただくため、被災された自治体へ義援金を寄付しました。また、支援物資として、避難所向けにプライバシーを守る目的で使用できる衝立式簡易間仕切り「アコーデオンスクリーン」の提供を行いました。



株主様ご優待

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力を高めることを目的として、株主優待制度を実施しております。

当社の株式を300株以上ご所有いただきますと、年に1回所有株式数・保有期間に応じたクオカードを贈呈しております。

また、2014年6月末基準日より株主優待制度を拡充し、当社製品ご購入後に1台あたり2,000円分のクオカードを贈呈する優待制度を実施しております。

① オリジナルクオカードの贈呈（300株以上保有の株主様）

基準日：12月末日（年1回）

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満		1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満		2,000円分	2,500円分
1,000株以上		3,000円分	4,000円分



【優待内容】クオカード（イメージ）

② 当社対象製品ご購入優待（100株以上保有の株主様）

基準日：6月末日・12月末日（年2回）

当社製品をご購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入1台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入2台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入3台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入5台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈

当社製品ご購入
1台あたり
クオカード
**2,000円分
贈呈**



【優待内容】クオカード（イメージ）

タチカワプラインド
銀座スペース

Atte イベント開催情報

当社のデザイン・文化・芸術活動支援の一環として、これらに携わる方々の研究・作品等を情報発信する多目的スペースとしてご活用いただくことを目的に、タチカワ銀座ショールーム地下1階にAtte（アット）を開設しています。

2018年 開催した主なイベント

- アジア、布の言葉。
- 第34回能楽金春祭り「能楽講座」
- イタリアのチュールレース刺しゅう展 ～小さな村の伝統技法と和の心～
- 前沢淑子写真展 イタリア・くらしのうた
- 日本インテリア学会 第25回卒業作品展 巡回展



G I N Z A

銀座

タチカワショールーム

タチカワ銀座ショールームでは、お客様にご満足頂けるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネート提案など、窓辺に限らずインテリアのいろいろな可能性をお伝えしています。ご相談の予約は下記で承っておりますので、お気軽にお電話下さい。

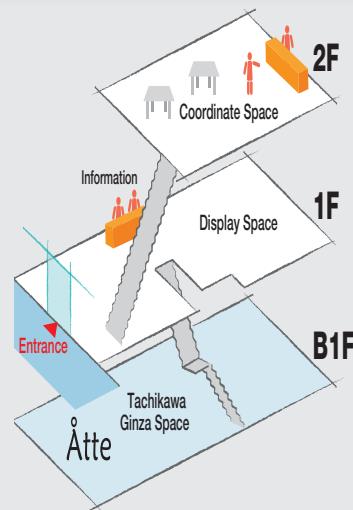


〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル
TEL (03) 3571-1373

営業時間 10:00~18:00 定休日 月曜・祝日(土日曜除く)
JR・銀座線新橋駅より徒歩5分 銀座4丁目交差点より徒歩8分

ショールーム一覧

新宿ショールーム	東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F TEL (03) 3375-7071 定休日 水曜・祝日 営業時間 10:00~18:00
札幌ショールーム	北海道札幌市中央区南3条西12-325-3 3F TEL (011) 231-8051 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
仙台ショールーム	宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 1F TEL (022) 275-1311 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
信越ショールーム	新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 TEL (025) 270-8111 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
横浜ショールーム	神奈川県横浜市中区日本大通15 2F TEL (045) 662-0838 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
名古屋ショールーム	愛知県名古屋市中区西区尻玉3-4-4 3F TEL (052) 632-5085 定休日 日曜・祝日 営業時間 9:00~17:30



Display
ディスプレイ

Consulting
コンサルティング

Simulation
シミュレーション



製品や生地の実物サンプルを豊富にご用意しています。また、テストングウィンドウでは製品に太陽光を通したときの印象をシミュレーション頂けます。

金沢ショールーム	石川県金沢市東力4-181 1F TEL (076) 291-1146 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
大阪ショールーム	大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F TEL (06) 6374-1813 定休日 日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
高松ショールーム	香川県高松市木太町6区2662-1 1F TEL (087) 837-2720 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
広島ショールーム	広島県広島市南区東雲本町3-1-31 1F TEL (082) 284-1412 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
福岡ショールーム	福岡県福岡市中央区大手門1-4-5 1F TEL (092) 739-0203 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
上海ショールーム	中華人民共和国上海市徐匯区宜山路290号 TEL 0086-21-5396-6803 定休日 春節 営業時間 9:00~18:00

■ 総資産

当連結会計年度末の総資産は53,064百万円で、前連結会計年度末と比較し1,616百万円の増加。

流動資産は35,948百万円で、前連結会計年度末と比較し1,864百万円の増加。主に、受取手形及び売掛金が減少した一方、現金及び預金や棚卸資産が増加したことによるものです。

固定資産は17,115百万円で、前連結会計年度末と比較し248百万円の減少。主に、有形固定資産、無形固定資産の取得があった一方、保有株式の株価下落により投資有価証券が減少したことによるものです。

■ 負債

負債は13,485百万円で、前連結会計年度末と比較し38百万円の増加。主に、未払金が減少した一方、支払手形及び買掛金や退職給付に係る負債が増加したことによるものです。

■ 純資産

純資産は39,578百万円で、前連結会計年度末と比較し1,577百万円の増加。主に、その他有価証券評価差額金が減少した一方、親会社株主に帰属する当期純利益計上により利益剰余金が増加したことによるものです。なお、自己資本比率は66.5%と、前連結会計年度末と比較し1.0ポイントの増加。

■ キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の期末残高は、14,126百万円。営業活動、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フロー等の合計が1,683百万円増加したことによるものです。

【営業活動】

営業活動による資金は、2,954百万円の増加。税金等調整前当期純利益3,743百万円に対し、法人税等の支払額1,310百万円、たな卸資産の増加額917百万円等による減少があった一方、減価償却費729百万円、売上債権の減少額884百万円等による増加があったことによるものです。

【投資活動】

投資活動による資金は、868百万円の減少。主に、有形固定資産の取得による支出684百万円、無形固定資産の取得による支出187百万円等があったことによるものです。

【財務活動】

財務活動による資金は、395百万円の減少。主に、リース債務の返済による支出33百万円、配当金の支払360百万円等によるものです。

連結貸借対照表

(単位：千円)

(単位：百万円)

科目	当期 2018年12月31日現在	前期 2017年12月31日現在	増減
資産の部			
流動資産	35,948,698	34,083,752	1,864
固定資産	17,115,606	17,364,315	△ 248
資産合計	53,064,304	51,448,068	1,616
負債の部			
流動負債	9,768,049	10,036,717	△ 268
固定負債	3,717,361	3,410,124	307
負債合計	13,485,410	13,446,842	38
純資産の部			
株主資本	35,328,102	33,300,376	2,027
資本金	4,475,000	4,475,000	-
資本剰余金	4,395,016	4,395,016	-
利益剰余金	27,128,462	25,099,889	2,028
自己株式	△ 670,376	△ 669,529	△ 0
その他の包括利益累計額	△ 44,722	395,492	△ 440
非支配株主持分	4,295,514	4,305,357	△ 9
純資産合計	39,578,894	38,001,226	1,577
負債・純資産合計	53,064,304	51,448,068	1,616

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2018年 1月 1日から 2018年12月31日まで	2017年 1月 1日から 2017年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,954,719	2,940,013
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 868,077	△ 632,674
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 395,364	△ 385,836
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 7,665	3,252
現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	1,683,612	1,924,754
現金及び現金同等物の期首残高	12,442,493	10,517,738
現金及び現金同等物の期末残高	14,126,105	12,442,493

連結株主資本等変動計算書

当期 2018年 1月 1日から 2018年12月31日まで	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
2018年1月1日残高	4,475,000	4,395,016	25,099,889	△ 669,529	33,300,376
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 291,882		△ 291,882
親会社株主に帰属する当期純利益			2,320,454		2,320,454
自己株式の取得				△ 846	△ 846
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	-	-	2,028,572	△ 846	2,027,725
2018年12月31日残高	4,475,000	4,395,016	27,128,462	△ 670,376	35,328,102

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2018年 1月 1日から 2018年12月31日まで	2017年 1月 1日から 2017年12月31日まで
売上高 (前期比)	39,066,209 (△2.6%)	40,105,777 (+1.9%)
売上原価	21,826,245	22,683,764
売上総利益	17,239,964	17,422,013
販売費及び一般管理費	13,564,171	13,778,796
営業利益 (前期比)	3,675,792 (+0.9%)	3,643,216 (+27.0%)
営業外収益	213,090	172,195
営業外費用	141,807	101,302
経常利益	3,747,076	3,714,109
特別利益	1,056	364
特別損失	4,554	4,655
税金等調整前当期純利益	3,743,578	3,709,818
法人税、住民税及び事業税	1,305,525	1,334,175
法人税等調整額	10,250	△ 15,415
当期純利益	2,427,802	2,391,058
非支配株主に帰属する当期純利益	107,348	109,807
親会社株主に帰属する当期純利益	2,320,454	2,281,250

セグメント情報

(単位：千円)

当 期	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業
2018年 1月 1日から 2018年12月31日まで			
売上高 (前期比)	33,305,306 (△1.6%)	2,100,081 (△28.6%)	3,660,822 (+10.6%)
営業利益 (前期比)	3,329,134 (+1.8%)	97,870 (△59.2%)	248,787 (+84.8%)

(単位：千円)

その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
657,825	2,511	48,814	△ 313,659	395,492	4,305,357	38,001,226
						△ 291,882
						2,320,454
						△ 846
△ 417,803	△ 3,287	△ 15,184	△ 3,939	△ 440,214	△ 9,843	△ 450,058
△ 417,803	△ 3,287	△ 15,184	△ 3,939	△ 440,214	△ 9,843	1,577,667
240,022	△ 776	33,630	△ 317,598	△ 44,722	4,295,514	39,578,894

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2018年12月31日現在	2017年12月31日現在
資産の部		
流動資産	24,235,889	22,622,679
固定資産	13,924,304	14,142,173
資産合計	38,160,194	36,764,853
負債の部		
流動負債	7,258,167	7,544,037
固定負債	2,685,124	2,415,414
負債合計	9,943,292	9,959,452
純資産の部		
株主資本	27,933,268	26,159,113
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,395,016	4,395,016
利益剰余金	19,733,627	17,958,626
自己株式	△ 670,376	△ 669,529
評価・換算差額等	283,633	646,287
純資産合計	28,216,901	26,805,401
負債・純資産合計	38,160,194	36,764,853

損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2018年 1月 1日から 2018年12月31日まで	2017年 1月 1日から 2017年12月31日まで
売上高	31,076,875	31,660,336
売上原価	16,972,531	17,354,625
売上総利益	14,104,343	14,305,711
販売費及び一般管理費	11,446,920	11,742,790
営業利益	2,657,422	2,562,921
営業外収益	578,227	452,033
営業外費用	183,495	157,931
経常利益	3,052,155	2,857,023
特別利益	-	437
特別損失	1,810	1,588
税引前当期純利益	3,050,344	2,855,871
法人税、住民税及び事業税	988,686	999,913
法人税等調整額	△ 5,225	△ 42,171
当期純利益	2,066,883	1,898,130

■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	1938 (昭和13年) 5月
設立	1947 (昭和22年) 10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業 (般-27) 第5037号 建具工事業 (般-27) 第5037号 機械器具設置工事業 (般-27) 第5037号 建築工事業 (特-27) 第5037号
上場取引所	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話	(03) 5484-6140
ホームページアドレス	https://www.blind.co.jp
従業員数	連結1,234名 単体788名 ※パート・契約社員等を除く

■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ベネシャン (横型) ブラインド、 パーチカル (縦型) ブラインド、 天窓用ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

国内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市中洲町18	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川機工株式会社 千葉県山武市松ヶ谷口2687	タチカワサービス株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川装備株式会社 東京都渋谷区代々木2-16-4	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市今泉709-1	
海外	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町東円堂923-1	立川窗飾工業 (上海) 有限公司 上海市嘉定区葉城路1630号

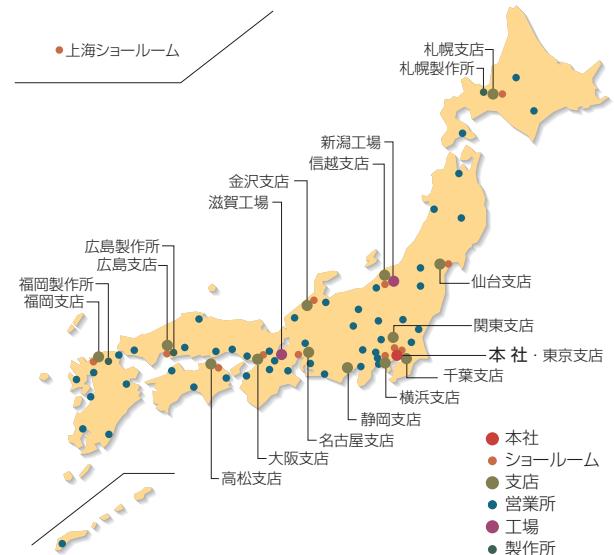
■ 取締役および監査役 (2019年3月28日現在)

代表取締役社長	立川 光 威
常務取締役	竹中 伸 也
取締役	安部田 武 久
取締役	栗原 斉
取締役	山岸 万人
取締役	前田 弘 司
取締役	池崎 久 也
取締役	小野 寿 也
取締役	宮本 實 ※1
常勤監査役	嘉村 成 人
監査役	高橋 勇 三 ※2
監査役	杉原 麗 ※2

(注) ※1 取締役のうち宮本實は社外取締役であります。

※2 監査役のうち高橋勇三および杉原麗の両氏は、社外監査役であります。

■ 当社ネットワーク



■ 株式の状況

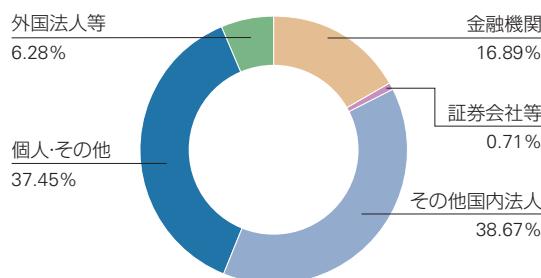
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	5,949名

大株主および持株数(上位10名)

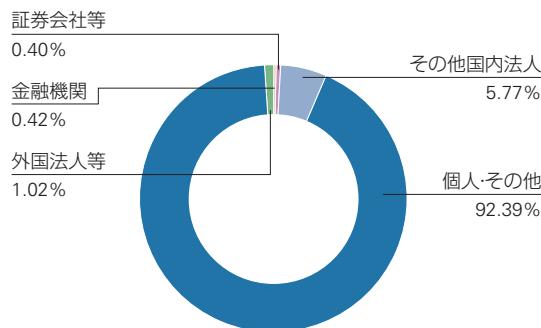
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	21.20
タチカワブラインド取引先持株会	1,931	9.95
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	744	3.83
株式会社三菱UFJ銀行	553	2.85
立川 光威	498	2.56
株式会社りそな銀行	460	2.37
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	404	2.08
日本生命保険相互会社	373	1.92
タチカワ社員持株会	329	1.70

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 (注) 2. 当社は自己株式1,305千株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。

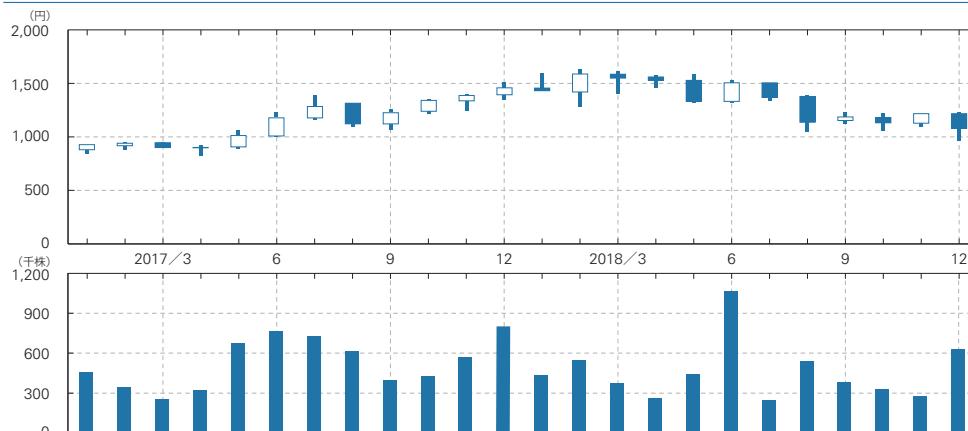
■ 所有者別持株比率



■ 所有者別株主比率



■ 株価および出来高の推移



当社ホームページでは決算短
信などのIR情報や、当社事業
や製品・サービスなどさまざま
な情報を発信しております。

<https://www.blind.co.jp>



株主優待のご案内



[優待内容] クオカード (イメージ)

① オリジナルクオカードの贈呈 (300株以上保有の株主様)

基準日: 12月末日 (年1回)

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	
	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満	1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満	2,000円分	2,500円分
1,000株以上	3,000円分	4,000円分

② 当社対象製品ご購入優待 (100株以上保有の株主様)

基準日: 6月末日・12月末日 (年2回)

当社製品をご購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入 1台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入 2台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入 3台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入 5台まで、1台あたりクオカード 2,000円分贈呈

事業年度 1月1日～12月31日

定時株主総会 毎年3月

定時株主総会基準日 12月31日

剰余金配当基準日 12月31日 (期末配当)
6月30日 (中間配当)

公告方法 電子公告によります。
公告掲載URL

<https://www.blind.co.jp/koukoku/>

※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いた
します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

特別口座管理機関 日本証券代行株式会社

単元株式数 100株

登録情報 (ご住所、配当金振込先など) の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管
理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株) 証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式 (100株未満の株式) の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

注)特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証
券会社に一般口座を開設 (既に開設されている場合不要) し、特別口座から一般
口座へ振替申請を行って下さい。

>> 郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿管理人	特別口座管理機関
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル) ホームページアドレス https://www.tr.mufj.jp/daikou/	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 ☎ 0120-707-843 (フリーダイヤル) ホームページアドレス https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html